

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和06年01月18日

計画の名称	市民に親しまれる都市公園の整備事業													
計画の期間	令和05年度 ~ 令和09年度 (5年間)										重点配分対象の該当			
交付対象	入間市													
計画の目標	緑の基本計画では、入間市のまちづくりのビジョンである「香り豊かな緑の文化都市」を目指し、緑の拠点、骨格である「加治丘陵」の保全・活用を中心とし良好な住環境を形成すると位置付けられている。 良好な住環境の形成を実現するため、市民に親しまれる都市公園の整備事業として、「加治丘陵さとやま計画」において「自然環境と調和し、広く市民に親しまれる入間市のシンボリックな公園」と位置付けられている「（仮称）加治丘陵さとやま自然公園」、狭山台地区の中心的な公園となる「（仮称）狭山台地区近隣公園」の整備及び商業・観光施設と近接している「富士見公園」の再整備について、事業の推進を図り、市民に潤いと憩いの場を提供する。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		130	A	130	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R5当初)	(R7末)	(R9末)
1	（仮称）加治丘陵さとやま自然公園予定区域の緑地を保全するため、公有地化率を61％（R5当初）から72％（R9末）に向上			
	（仮称）加治丘陵さとやま自然公園の公有地化率（％）	61％	67％	71％
	（公有地化率）＝（公有地面積）／（総面積：110.2ha）			
2	年間滞在者数を91,000人（R5当初）から100,000人（R9末）に増加			
	年間滞在者数の増加	91000人／年	91000人／年	100000人／年
	富士見公園における滞在者数を調査する			
3	入間市における100人当たり都市公園面積を367㎡（R5当初）から382㎡（R9末）に向上			
	入間市民100人当たり都市公園面積の向上	367㎡／100人	367㎡／100人	382㎡／100人
	（100人当たり都市公園面積）＝（市内全都市公園面積）／（入間市人口：令和4年12月1日時点145,847人）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	
1.（仮称）加治丘陵さとやま自然公園の公有地面積・当初現況値：67.13ha・中間目標値：74.02ha・最終目標値：78.20ha 2.市内全都市公園面積・当初現況値：市内全都市公園面積53.51ha・中間目標値：市内全都市公園面積53.51ha・最終目標値：市内全都市公園面積55.66ha																

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	入間市	直接	入間市	-	-	都市公園事業（（仮称） 加治丘陵さとやま自然公園）	用地取得・施設整備 110.2ha	入間市						66	-	
		継続事業。令和6年度より整備計画「市民に親しまれる都市公園の整備事業（重点）」として継続。																	
	A12-002	公園	一般	入間市	直接	入間市	-	-	都市公園事業（富士見公園再整備）	便益施設、特定公園施設等の整備	入間市						58	-	
	A12-003	公園	一般	入間市	直接	入間市	-	-	都市公園事業（（仮称） 狭山台地区近隣公園）	公園整備計画策定調査	入間市						6	-	
											小計						130		
											合計						130		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	19				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	19				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	19				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					